

筑波エアロスペーススクール 2022 開催要項

筑波エアロスペーススクールは、「日本の宇宙開発の最前線」を体験する3泊4日のプログラムです。筑波宇宙センターは、日本の宇宙航空研究開発の拠点として中核的な役割を担っています。日本の主力ロケットの研究開発をはじめ、様々な分野に貢献する人工衛星の運用、国際宇宙ステーション「きぼう」日本実験棟での宇宙環境利用、さらには、宇宙飛行士の養成など、宇宙開発に関わる最先端の研究開発が行われています。このような幅広い観点から日本の宇宙開発の過去・現在・未来について考えます。

この「筑波エアロスペーススクール 2022」の参加者を全国より広く募集いたします。

■概要

主催：国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）

運営協力：株式会社日本旅行

会期：2022年8月16日（火）～19日（金）3泊4日

会場：JAXA 筑波宇宙センター

※新型コロナウイルスの感染状況や荒天などの影響により、開催中止またはオンライン開催に変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

対象：応募締切日時点で、日本国内の高等学校、中等教育学校後期課程（4～6学年）または高等専門学校（1～3学年）に在籍する生徒及び学生

応募資格：・全日程に参加できること

- ・日本語での受講が可能なこと
- ・心身ともに健全であり、団体生活に適応できること
- ・現地開催またはオンライン開催のどちらであっても参加できること

※参加者の皆様には、本プログラムへ参加後、学校やお住まいの地域において体験発表や報告会などを積極的に行っていただくことを期待します。その際は、JAXAより写真や映像の提供などの支援をいたします。

定員：20名

選考：応募多数の場合、応募動機400字による書類選考となります。ご了承ください。

参加費：35,000円程度（宿泊費、食費、活動中の交通費、教材などの実費のみ）

※集合・解散場所からご自宅までの交通費は、自己負担となります。

集合・解散場所：JAXA 筑波宇宙センター

集合：8月16日（火）13:00（予定）

解散：8月19日（金）13:00（予定）

- 応募方法：[当ウェブサイト](#)で最新情報を確認の上、応募フォームよりご応募ください。
- 応募期間：2022年5月16日（月）～6月12日（日）24時必着
- 参加可否のご連絡：2022年6月下旬

■スケジュール（予定） ※プログラムの内容は変更になる場合があります。

【1日目】

開校式
講義と見学：筑波宇宙センター
講義：ロケット開発
実習：モデルロケット制作
グループディスカッション

【2日目】

実習：モデルロケット打ち上げ
講義と実習：人工衛星の追跡管制
講義と実習：宇宙からの地球観測（衛星画像解析）
グループディスカッション

【3日目】

講義と実習：タンパク質結晶生成実験
講義：宇宙開発を支える様々なお仕事
職員交流会
グループ発表準備

【4日目】

ミッション報告会
閉校式